



日光集落支援員  
活動レポート vol.15

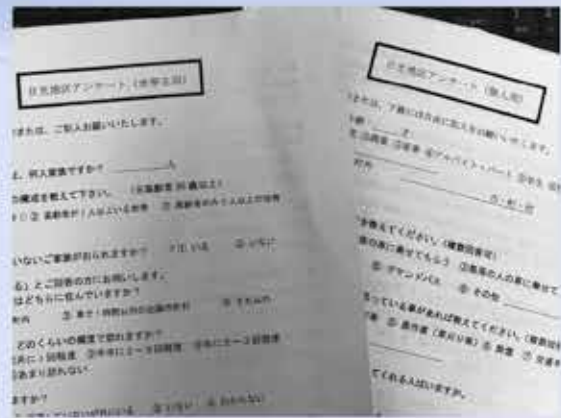
「やってみたい」を形に

昨年10月に日光地区住民を対象にアンケートを実施し、結果を集計中です。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

回答いただいた内容から、日光地区の暮らしの様子や困っていることなどを整理し、2月に日光地区の住民向けにアンケート結果の発表会と、まちづくりについて話し合える場を企画したいと考えています。日光地区での暮らしがより心地よいものになるように、前向きな「コミュニケーションの場づくり」をしていきます。

引き続きよろしくお願ひします。

井中友子



ALT通信 VOL.72

このコーナーは、ALT(外国語指導助手)によるエッセイを、英語と日本語で紹介します。

Have you ever heard of Groundhog's Day? It's celebrated every year on February 2nd. On that day, a famous groundhog named Punxsutawney Phil comes out of the ground from hibernation. If the weather is cloudy and rainy, he remains outside and winter is said to be over. If it is sunny and bright, he will be scared of his shadow and return into the ground. If that happens, there will be 6 more weeks of winter. Studies have shown that the groundhog's predictions are not very accurate, but even so, festivals are still held with some attracting as many as 40,000 people.

In Japan, Setsubun is on February 3rd. Before I came to Japan, I had never heard of Setsubun. This year, I will celebrate Setsubun with my family. I think it's very interesting to learn about different cultures and traditions and it's also fun to tell others about your own.

Sean

グラウンドホッグデーについて聞いたことがありますか。毎年2月2日に祝われます。その日、パンクサトニー・フィルと呼ばれる有名なグラウンドホッグ(リス科の動物)が冬眠中の地中から顔を出します。そのとき天気が曇りや雨なら外に出たままで、冬は終わったと言われます。もし、晴れてまぶしければ、彼は自分の影を怖がって地中に戻ります。そうなれば、まだ6週間は冬が続くことになります。いくつかの研究でグラウンドホッグの予言は正確ではないことが示されていますが、各地で開かれるその祭りには4万人もの参加者があります。



グラウンドホッグ



グラウンドホッグデー

日本では、2月3日に節分がありますね。日本に来る前は節分のことを聞いたことがありませんでした。今年は家族と節分を祝うつもりです。文化や伝統の違いを知ることはとてもおもしろく、またそれを人に伝えることは楽しくもあります。

シヨーン